

シズベル：DVB-T に関するプレスリリース

ビジネス関連編集者／技術関連編集者 各位

イタリア、トリノ発—（ビジネスワイヤ）—2008 年 8 月 29 日—シズベル（SISVEL）と MPEG LA, LLC は、2008 年 8 月 26 日付けで DVB-T ライセンシング・プログラムの管理をすべて MPEG LA からシズベルに移管したことを発表しました。これはこれまで MPEG LA とライセンシーで締結された同ライセンスプログラムの管理を含みます。

DVB-T パテントプールは、フランステレコム、松下電器産業株式会社、日本ビクター株式会社の各社が保有する DVB-T 関連特許権を、公平で、リーズナブルかつ、非差別な条件で使用許諾することを目的とするものです。これらの特許は、地上デジタルテレビ放送規格（ヨーロッパ電気通信標準化協会“ETSI”文書 ETS300744）DVB-T の導入に必須とされたものです。

2008 年 8 月 26 日より、これら DVB-T 規格必須特許権のライセンスは、各特許保有者との個別ライセンス交渉ではなく、直接シズベルから、まとめてライセンスを受けることが可能となりました。

今回の管理業務移管について、既存ライセンシーは、MPEG LA より詳細はご報告させていただきます。今後、DVB-T 規格必須特許に関するお問い合わせは、シズベルにお寄せください。また、DVB-T ライセンシング・プログラムに関する情報は、シズベルのウェブサイト www.sisvel.com をご覧ください。

シズベル社について

シズベル（SISVEL）は 1982 年の創業以来、知的財産権の管理と特許価値の最大化に取り組んでいるグローバル企業です。国際的に事業展開しているシズベル・グループは、イタリアにシズベル本社（トリノ）とエディコ（ローマ）、米国に Audio MPEG（ワシントン首都圏）、中国にシズベル香港（香港）、日本にシズベルジャパン（東京）、ドイツにシズベルジャーマニー（シュトゥットガルト）を置き、技術、法律、ライセンシングなどの専門知識を有する 70 名強の社員を世界に配置しています。特許管理において長年の実績を有する同社がこれまでに手掛けた特許ポートフォリオには、MPEG Audio として知られている音声圧縮規格関連の他、OSD（オンスクリーン機能）、ATSS（オートマチック・チューニング＆ソーティング・システム）やテレビ画像フォーマット自動スイッチング用の WSS（ワイドスクリーン・シグナリング）などが含まれます。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版 (<http://www.sisvel.com/pressrelease-DVBT-29082008.pdf>) と照らし合わせて頂くようお願い致します。

CONTACT: Report Porter Novelli SISVEL S. p. A.

Luca Guglielmi Tel + 39 0119904114

Mob: +39 392 9901193 www.sisvel.com

Tel: + 39 02 7015161

E-Mail: luca.guglielmi@rpn.it